



EV充電導入台数 **No.1**[※]

＼今なら／
設置も
月額も

0円!



『EV充電エネチェンジ』TRC様用サービス提案資料（目的地Ver）

ENECHANGE株式会社
2023/2

Mission-ミッション

CHANGING ENERGY FOR A BETTER WORLD

エネルギーの未来をつくる

会社名	ENECHANGE株式会社 東証グロース（上場日2020年12月23日）
設立	2015年4月
経営陣	代表取締役CEO 城口 洋平 代表取締役COO 有田 一平
事業内容	エネルギープラットフォーム事業 エネルギーデータ事業 EV充電サービス事業
関連会社	ENECHANGE EVラボ株式会社 ENECHANGE Innovation Limited （本社：イギリス・ロンドン）
拠点	東京、ロンドン

プラットフォーム事業



家庭・法人向け
電力ガス会社の切替サービス

データ事業



電力会社向け
電力マネジメントサービス

EV充電事業※



駐車場オーナー向け
EV充電インフラサービス

全国で導入が拡大中

全国の宿泊施設、商業施設、ゴルフ場、コインパーキングなどで受注・設置が進んでいます
当たり前に必要な設備となっています

導入エリア

全47都道府県で
急拡大中



2022年12月時点で2,475台の受注済
随時設置を進めています

導入施設の例

宿泊・観光施設



- ・東京ドームホテル、アパホテル
- ・那須りんどう湖ファミリー牧場 ・那須サファリパーク
- ・道の駅（どまんなかたぬま、クロスロードみつぎなど） など

ゴルフ場



米原ゴルフ倶楽部



大甲賀カントリークラブ



一般社団法人
唐沢ゴルフ倶楽部



静岡カントリー浜岡コース&ホテル

その他



ゆめモール



宮崎 山形屋

- ・宮崎大学、長崎国際大学、大阪府庁、福岡県みやま市
- ・コインパーキング（タイムズ、エコロシティ、エイブルパーキングなど）
- ・オフィスビル（ケネディクス、富士急ハイランドオフィスなど）
- ・東急ライフィア、エスパルスドリームプラザ など

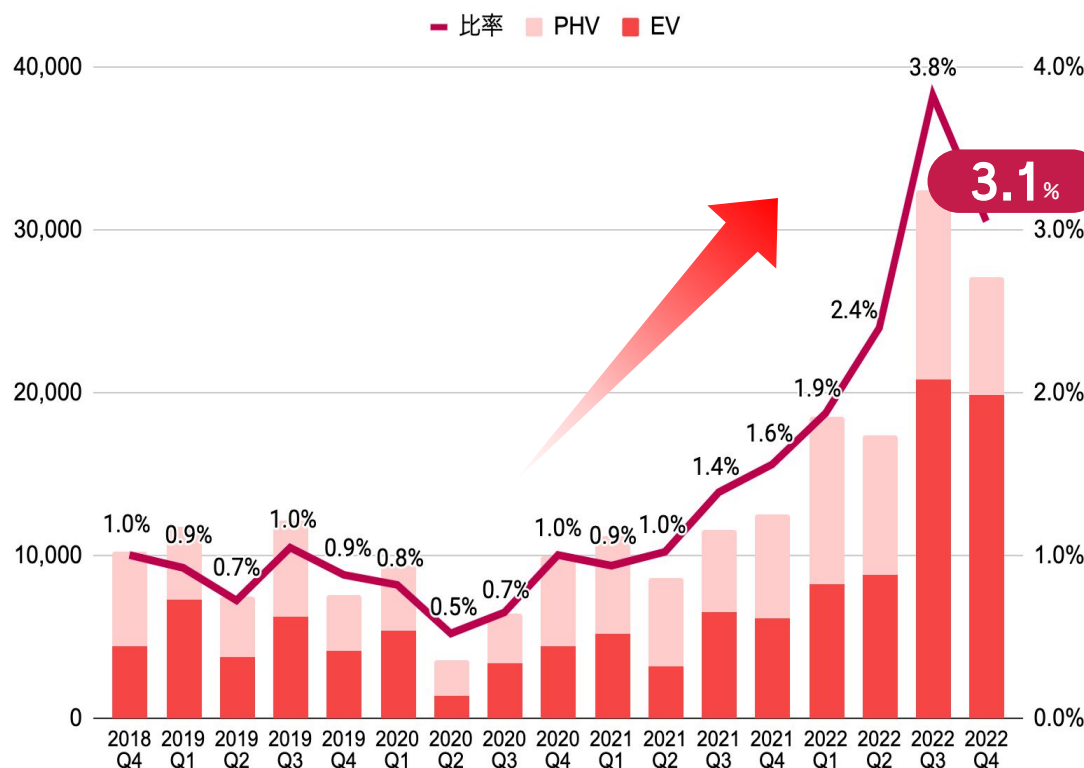
EV充電インフラを取り巻く環境について

日本のEV普及状況

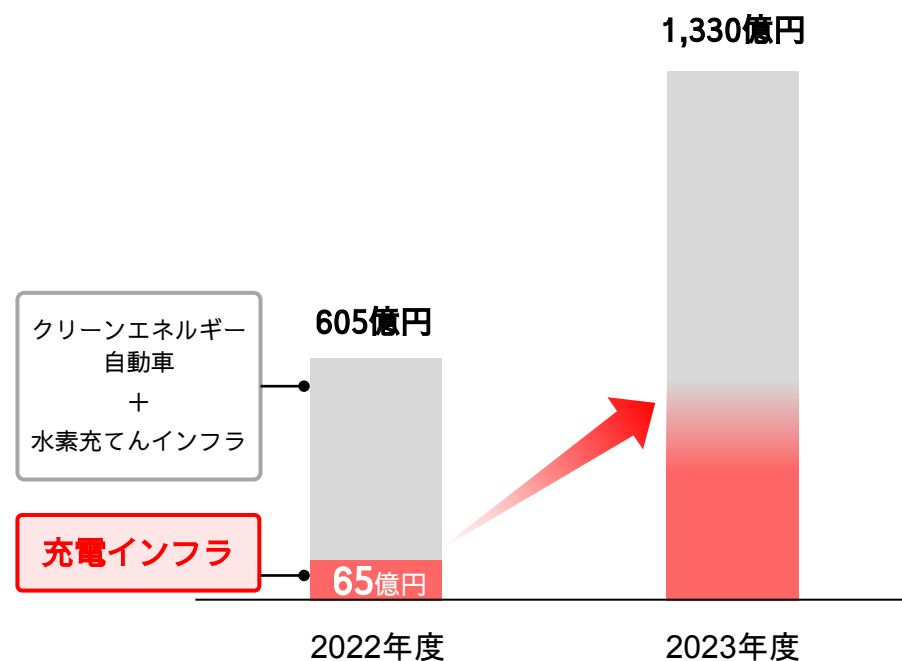
日本のEV・PHV新車販売は過去最高を記録

- 2022年はEV・PHVの新車販売は95,000台超えの過去最大に。まさに「EV元年」となりました。
- 2023年度予算ではEV関連補助金1330億円が盛り込まれ、EV・充電インフラ向け補助金も大幅な増額が期待されます。
- 2023年は新車販売比率が5%を超える見通しです。

■ 日本のEV・PHV新車販売比率※1



■ EV関連補助事業の状況※2



2023年度に利用可能な充電インフラ補助金は大幅に増える見通し

※1 一般社団法人 日本自動車販売協会連合会「燃料別販売台数（乗用車）」、一般社団法人 全国軽自動車協会連合会「軽四輪車通称名別新車販売確報」より当社作成。
今回より軽自動車を含む推移に変更。

※2 2022年度：2021年度補正予算と2022年度予算の合算値 2023年度：2022年度補正予算と2023年度予算の合算値、充電インフラに対する補助額については調整中

EVの充電利用シーン

EVユーザーの行動を基準にしたEVの充電方法は3つです。
エネチェンジでは、基礎充電・目的地充電のサービスを提供しています。



アメリカNo1のEV充電会社ChargePoint社の目的地充電の導入事例

EV充電器を設置することで、EVドライバーの集客だけでなく、EVが充電されるまで施設での滞在時間を延ばし、結果として施設での売上をつくります。アメリカのある大手小売業者は、EV充電器を設置することで店舗での滞在時間が3倍になり、それに比例して顧客単価が増加することになりました。



EV充電 エネチェンジについて

EVユーザーファーストのNO.1サービス※2

EVDライバー目線で、最も便利でお得なサービスを提供しています。
施設の集客拡大ができる唯一のEV充電サービスです。

20万以上のユーザーが利用するアプリで**探しやすい**。

公式アプリ



EVDライバーの9割※1が利用する
EV充電情報アプリ

EVsmart

by ENECHANGE



～他充電器情報連携先～

NAVITIME



- ・ナビタイム
- ・Google Map
- ・Yahoo! Map

- ★位置情報の確認可能
- ★出力kw数も確認可能



・EVドライバーの
**約9割（20万ダウン
ロード）**が利用。

・**全国18,000箇所**
以上のEV充電位置
情報をカバー。

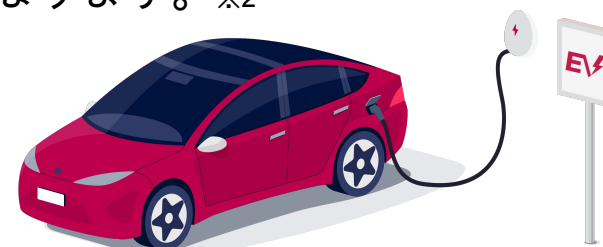
・**約83,000件の口
コミ**を掲載。

※1 日本のEV・PHV（軽自動車含む）の2018年1月から2022年12月までの累計販売台数を分母とし、エネチェンジEVチャージとEVsmartの累計インストール数合算値を分子として算出。

6kWの倍速充電で**使いやすい。**

～6kW倍速充電だから便利～

- EV普通充電器は3kWのものがありますが、3kWでは出力が弱く満足な充電ができません。（※3kWと6kWではモバイル通信の3Gと5Gぐらいの性能差があります。）
- これからは、6kWでなければEVドライバーは選んでもらえません。**今回の提携により6kW充電器も無料で充電**できるようになります。※2



充電時間の例※3

日産リーフの場合（バッテリー：60kWh）

	3kWの場合	6kWの場合
残量50%→100%	10時間	5時間
残量0%→100%	20時間	10時間

**補助金対応の6kW倍速充電
設置台数No.1※1**

※1 GoGo EVサイト掲載の6kW EV充電器のうち、スマートフォン認証アプリ対応のEV充電器導入台数（2023年1月）

※2 カーメーカーとの充電カード契約内容によります。

※3 充電時間と航続距離は理論的な概算です。実際の数値と異なる場合があります。

デザイン性に優れ、業界トップの性能

駐車場の遠くからでも目立つスタイリッシュなデザインで高性能
設置した多くの施設から、高い評価を得ています。

チャージ2の特徴

- 国のEVインフラ補助金対応
- 6.0kW出力(倍速充電)
- 自動車会社の充電カードに対応。カードタッチで充電

全て対応している充電器は
エネチェンジだけ！



サイズ	横 290 × 縦 410 × 奥行 120 mm 最上部 約2,400mm ケーブル長さ:5m
その他	4G通信による制御・稼働監視 寒冷地域、塩害地域での設置 景観条例に合わせた本体色対応

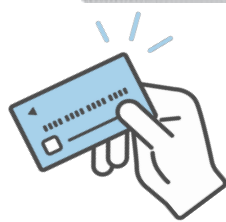
※コネクタ形状は J1772 (TYPE 1) 日本で利用できる EVは全て対応。tesla車は変換アダプターを利用することで充電可能

2/9 提携発表：EVドライバーが待ち望んだ充電サービス

e-Mobility Power社の提携により、

EVドライバー15万人が利用している**充電カード**が利用可能になりました！※3カードユーザーは**無料充電**※2

～自動車メーカー等12社が発行～

タッチで
簡単！！

EV充電カードは...
EV購入時に多くの方がディーラーで契約し
ています！

- カーメーカーが発行する充電カードの契約プランには普通充電が無料となっているものが多くあります。
- カード契約者は手続き不要、追加料金なしで、エネチェンジの充電器を利用できるようになります。

日産自動車「ZESP3 プレミアム10」の契約プランの例

- ・ 月額基本料金：定額2,750円/月（3年契約時）
- ・ 急速充電の利用：月10回(1回10分10回) 迄無料
それ以降は385円/10分
- ・ **普通充電の利用：どれだけ使っても0円**

※2 カーメーカーとの充電カード契約内容によります。

※3 EVsmart調べのEV充電カード保有率と、2018/1-2022/12のEV累計販売台数からの推計。

導入に複雑な手続きは一切ありません、エネチェンジがトータルサポート

EV充電器の導入に必要なことは全てエネチェンジにお任せ
設置から導入後のサポート・集客までオールインワンで対応します。

導入費用 0円

初期投資は不要で
EV充電器が導入可能です。

設置工事/補助金申請もお任せ

当社の提携工事店が責任を持って
安心・安全な施工をします。

安心のアフターサポート

トラブルはコールセンターが
365日対応します。



国の補助金とエネチェンジの
キャンペーンにより0円で設置

電気容量・配線ルートの計画
施設の主任技術者との調整
補助金申請書類の作成など全て対応

機器の故障やエラーなど全て対応
施設スタッフ負担は最小限

施設オーナー様向けの管理システム提供

稼働状況や売上等を一元管理できるダッシュボードを提供します。
特定ユーザー(会員、従業員など)のみ割引、無料充電などの設定ができるクーポン発行機能も搭載

EV充電ダッシュボード

充電設備オーナー様

稼働状況の管理

売上高の確認

充電履歴一覧

15件中 10件 表示中 絞り込み刷新 CSVダウンロード(全18件)

トランザクションID	充電器番号	シリアル番号	充電開始要求日時	充電開始日時	充電終了日時	充電時間	充電電力量	支払額	オーナー還元額
e38ad78d5d2254	190010	A220300033	2022 04/16 14:34	2022 04/16 14:34	2022 04/16 16:05	90	4.4	278.0	0.0
79ed18563dac9e	130007	A220300040	2022 04/16 08:12	2022 04/16 08:12	2022 04/16 14:04	361	15.8	1187.0	0.0
c2468b659d8f3d	190010	A220300033	2022 04/15 12:32	2022 04/15 12:32	2022 04/15 14:02	90	4.5	278.0	0.0
fd9b079513677	190010	A220300033	2022 04/15 12:26	2022 04/15 12:27	2022 04/15 12:27	0	0.0	0.0	0.0

～管理システムの機能一例～

- ・充電場所の一覧、稼働状況表示
- ・EV充電料金の設定
- ・EV充電の売上管理 etc...

クーポン発行システムの提供

スタンダードプランのオーナー様 限定

クーポン適用表示

割引後金額の表示



※クーポンコードを発行する際は担当の営業までご連絡ください。
※クーポンコードを利用するにはスタンダードプランのご契約が必要です。

キャンペーン・料金プラン・お手続き

導入費用は全て0円！今だけのキャンペーンを実施中

初期費用、月額利用料0円のEV充電器設置キャンペーン「ゼロプラン」を提供しています
国の補助金に上乗せしてエネチェンジが導入支援金を提供、無料でEV充電器を設置できます。

ゼロプランキャンペーン

EV充電導入台数 **No.1**※

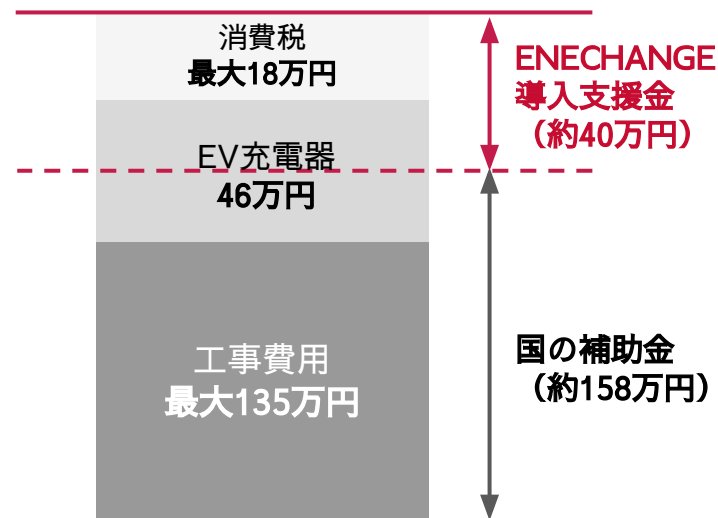
— EV充電エネチェンジは —

設置も月額も

今なら0円！



費用内訳



補助金 : 充電設備 (50%)、工事費 (100%)
設置者負担 : なし

EV充電器の設置に関するお問合せを多くいただいております。補助金枠は早い者勝ちになります。
1台あたり約200万円（税込）の機器・工事費が無料となりますので、お早めにお申込みください！

※ 国の補助金がなくなった場合はキャンペーンを中止することがあります
※ 補助金要件は令和3年度補正予算のものを記載していますので、変更になる可能性があります。
※ 当社審査により適用外となる可能性もございますので、予めご了承ください。

利用見込時間がわからない
まず導入したい方におすすめ

料金を自由に設定したい
方におすすめ

自由度高く利用したい
施設におすすめ

	補助金活用ありプラン	
メニュー	ゼロプラン	スタンダードプラン
使用機器	チャージ2	
EV充電用途制限	目的地充電のみ ※1	
機器所有者 (補助金申請主体)	エネチェンジの管理会社（機器のトラブル対応などエネチェンジにお任せ）	
設置可能時期	2023年4月以降予定（補助金要件による）	
初期費用 (工事費除く/台)	0円	27.6万円(税込) ※2 補助金で賄えない費用をご負担
工事費	0円 ※3	工事費の消費税分のみ ※4
月額サービス 利用料	0円	5,500円(税込)
契約期間	8年間	6年間
充電料金の設定	エネチェンジが設定 55円/10分(1kWh相当)	施設オーナー様が自由に設定 ※7 推奨55円/10分(1kWh相当)
充電売上還元	なし 電気料金のみご負担いただきます ※6	あり (90%) 設定料金から5.5円/10分(1kWh相当) を差し引いて還元 ※8
設置台数制限	あり 1施設2台～	なし 1施設1台～
駐車場の一般解放	必須（EV専用車室にする必要あり）	

補助金活用なしプラン	
ベーシックプラン	
チャージ2 ※特別仕様	
基礎／目的地充電	
施設様	
いつでも	
別途お見積	
工事費の実費 ※5	
5,500円(税込)	
3年間	
施設オーナー様が自由に設定 ※7 推奨55円/10分(1kWh相当)	
あり (90%) 設定料金から5.5円/10分(1kWh相当) を差し引いて還元 ※8	
なし	
任意	

※1 商業施設、宿泊施設、観光施設、遊戯施設、公共施設、飲食施設、時間貸し駐車場 等

※2 充電器費用：充電器(スタンド込)46万円＋消費税4.6万円＝補助金23万円＝27.6万円（税込）

※3 補助金上限額に収まらない工事となる場合はお断りさせて頂く事があります。

※4 補助金上限額に収まらない工事が発生した場合は、差額を負担いただきます。

※5 工事費は設置場所により異なりますが30万円/台～となります。現地調査後にお見積りを提示させていただきます。

※6 高圧契約：～約150円/1時間、低圧契約：～約200円/1時間です。

※7 充電カードユーザー向けの料金は、EVドライバーが契約している充電カードの契約プラン料金が適用となります。

※8 充電料金55円/10分（1kWh相当）の場合、e-mobility powerネットワーク充電カードユーザーの利用時は還元額が異なりますが、充電に必要な従量電気代は賄うことが可能です

※「ゼロプラン」はプラン変更費「設置時の機器費、工事費」をお支払いいただくことで、いつでも「スタンダードプラン」に変更可能です。

ゼロプランの導入条件（2023年2月現在）

導入条件

- ・ 初回提案から2カ月以内にお申込頂ける方。先着順となります。
- ・ 充電器の設置場所はEVユーザーの目にとまる、当社指定の立地の良い車室を選定させていただきます。
- ・ 設置工事日は、弊社の工事可能日を優先させていただきます。工事が混み合い日程のご調整できない旨、予めご了承ください。
- ・ その他、下表「ゼロプラン対象外施設・条件」に該当する場合、ゼロプランの受付は不可となります。また下記条件表に記載のない場合でも当社の審査結果によりゼロプランの適用ができない場合もございます。その場合はスタンダードプランをご利用ください。

1. ゼロプラン対象外施設・条件 ※今後設置数の増加に伴い対象外施設は増えますので、お早めにお申込みください。

NO	ゼロプラン対象外の条件	備考
1	基礎充電用途の施設	月極駐車場、事業所の駐車場、自宅兼店舗など
2	離島	-
3	駐車場の車室が20車室未満の施設	-
4	一般利用が見込まれない施設	結婚式場、セレモニーホール（葬儀場）、老人ホーム、介護施設、レジャーホテル、墓地、離島の施設 等
5	滞在時間の短い施設	ドラッグストア、コンビニ、スーパー、ファーストフード、キャリアショップ、ラーメン店など滞在時間が1時間未満の施設（カフェ、レストランはOKとしています） ・但し、駐車場の同一敷地内に複数店舗があり、1時間以上の充電が見込める場合は可能（単にロードサイドに店が連なっている場合は同一敷地内としません）
6	1日の来客者数が少ない施設	客室が20室未満の宿泊施設

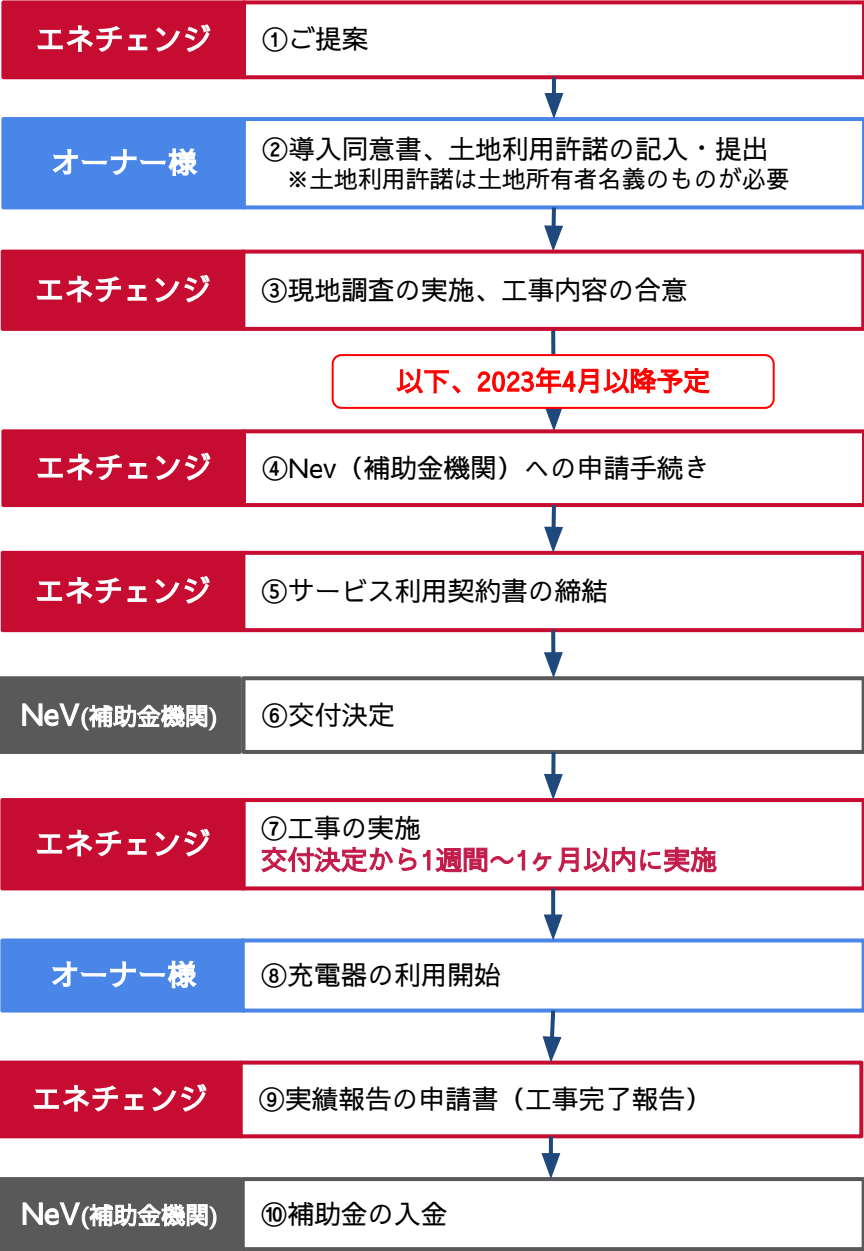
2. 設置台数の条件 ※電気設備の空き容量、新規引き込み工事金額により設置台数は変更になる可能性があります。

施設の車室数	EV充電器設置可能台数	台数／車室の割合
20～50車室	2台	-
50車室以上	3～10台	最大6%迄

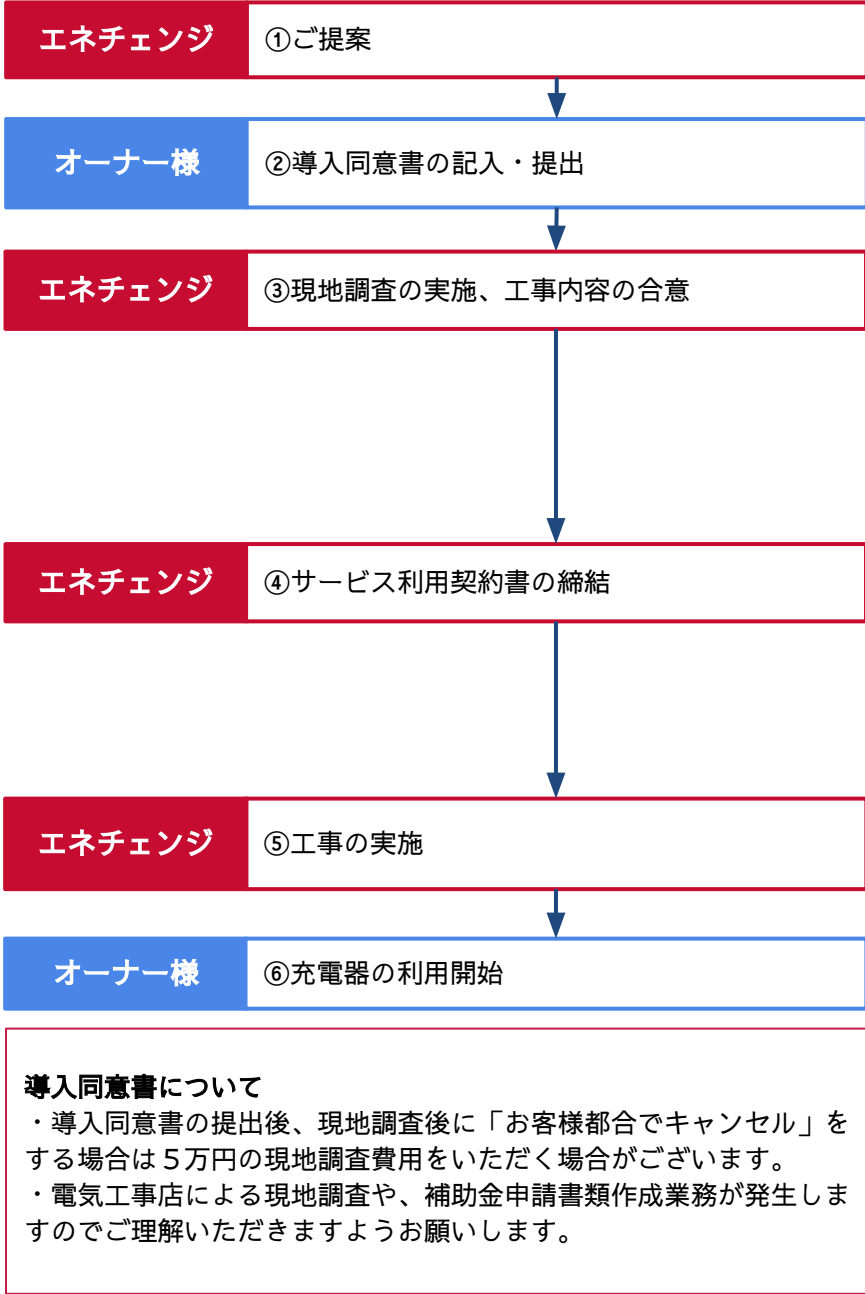
ゴルフ場設置台数の条件 ※ゴルフ場は、ホール数を基準として最大設置可能台数を設けさせていただきます。

18ホール：3台	27ホール：5台	36ホール：6台
----------	----------	----------

補助金活用プランの手続きの流れ



通常プランの手続きの流れ



補足資料

他社サービスとの違い①：認知度と集客力

他社サービスではカーメーカーの充電カードが利用できません エネチェンジのサービスは認知度と集客力に圧倒的な差があります

充電カードが利用できることの他社サービスとの差

- 他社の充電器はRFID(カードを読み込むシステム)が搭載されていない為に、充電カード利用はできません。
RFID対応できない場合は、自動車会社の充電ネットワークへの接続はできなく、自社のアプリ会員のみしか利用できません**エネチェンジはアプリ会員数も、充電カードが利用できるユーザー数も圧倒的な差があります**

目的地充電サービスのユーザー数比較

		エネチェンジ	W社	T社
利用できるユーザー	自社アプリ会員	利用可能	利用可能	利用可能
	カーメーカーカード会員	利用可能	利用できない	利用できない
利用可能者数	自社アプリ会員数*1	200,000	1,000	100
	カーメーカーカード会員*2	150,000以上	-	-

エネチェンジが選ばれている理由

- EV充電はインフラサービスなので、ユーザーが「知っている」と思うメジャーなサービスでなければ設備導入しても安心して利用されません。エネチェンジの充電器を入れないことは、PayPay,Suica,VISAなどの決済サービスを導入しない事と同じです。
- エネチェンジではTVCM、タクシーCM等の大型広告も実施しており圧倒的な認知度の差があります。



*1 会員数はアプリのダウンロード数はGoogle playの掲載情報+iOS(iPhone)のダウンロード数(推計)の合計を掲載しています。

*2 EVsmart調べのEV充電カード保有率と、2018/1-2022/12のEV累計販売台数からの推計

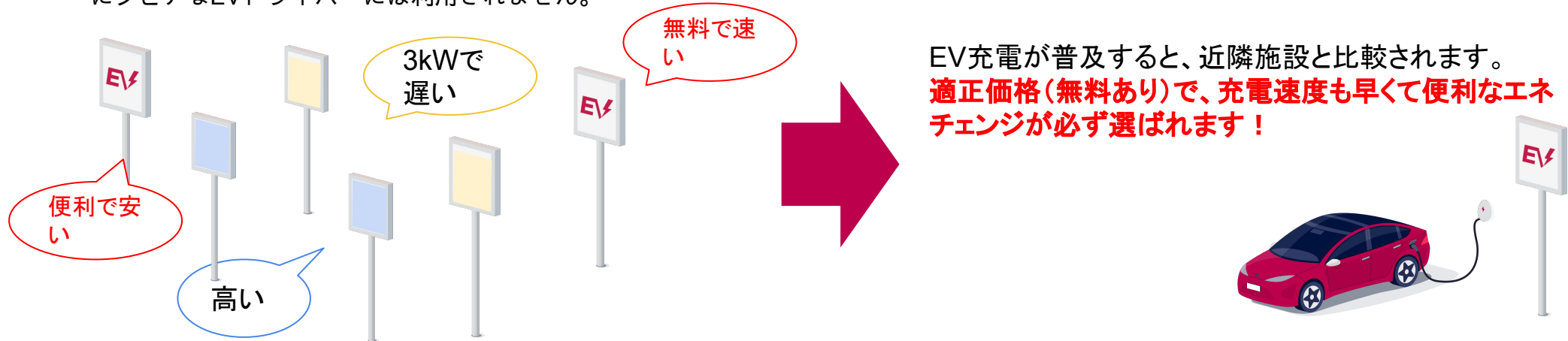
便利で充電速度が早く適正価格なのはエネチェンジだけ

エネチェンジの優位性

- EVドライバーは充電料金や充電時間について詳しくシビアです。充電器があるだけでその施設を利用する訳ではありません。利用されるかどうかは、適正価格であることはもちろん、充電速度が早いことや、充電ケーブルの有無により判断されます。

	エネチェンジ	W社	T社(Cプラン)	T社(プラン1)
充電料金 6kWh換算で計算	アプリ会員：330円／6kWh換算 カード会員：0～165円 ※カーメーカーとの契約プランによります	307円／6kWh換算	400円／6kWh換算※	
充電種類	充電ケーブル付き	ケーブルなしのコンセント	ケーブルなしのコンセント	充電ケーブル付き
充電出力	6kW（倍速充電）	3.2kW	3.2kW	6kW
評価	適正価格(無料あり)で充電速度も速い ケーブルも設置済み	適正価格だが速度が遅い ケーブルが必要	価格が高くて速度も遅い ケーブルが必要	価格が高い

※T社は一部施設への電気代還元を実施していますが、そもそも充電料金が家庭の電気料金の約2倍程度と高く設定されているため、充電料金にシビアなEVドライバーには利用されません。



普通充電器と急速充電器の比較

	普通充電器	急速充電器
出力	3～6kW	10～150kW
一般的な利用制限時間設定	制限時間なし	1回30分
充電特性	一定で充電かつ100%まで可	バッテリー状況により出力変化 80%までの充電を推奨
想定用途	自宅、目的地、勤務先等での駐車時間中に充電	目的地までの経路中での立ち寄り充電
バッテリー劣化への影響	小さい	大きい
本体価格	17～80万円程度（ケーブル付き）	200～1000万円程度
工事費	20～30万円程度	250～1000万円程度
契約電力への影響 （基本料金の増加）	基本的に影響なし	85,800円/月の基本料金増加*
保守メンテナンス契約	一般的には不要	年間30万円程度
故障頻度	低い	高い**

*東京電力管内高圧契約で夏季ピーク時間帯に使用された場合。（1,716円×50kW＝85,800円）

**コネクタ破損、高温時オーバーヒート、通信異常等）

